



印 西 市

議 会 だより

第177号

平成28年（2016年）8月

発 行 千葉県印西市議会

編 集 議会だより編集委員会

〒270-1396

千葉県印西市大森2364-2

TEL 0476-42-5111(代)

FAX 0476-42-5299

メールアドレス

gikai@city.inzai.lg.jp



【梅雨の合間】 撮影者:上坂 正吾さん【撮影時期:7月】

平成28年 第2回 定例会

会期5月30日
～6月22日

一般質問に議員16人が登壇

目 次

- P2～5 一般質問
(個人質問16人)
- P6 政務活動費収支報告
- P7 市民アカデミーの
みなさんが議会を体験
川西市が行政視察に来庁
- P8 常任委員会の審査内容
- P9 議案と審議結果一覧
- P10 発議案
陳情
議会日誌
編集後記



20年特別表彰
山田 喜代子 議員

この度、市議会議員として永きにわたり、市政の発展に努めた功績をたたえ、全国市議会議長会から、表彰されました。

永年の功績をたたえ
市議会議員功労表彰



第2回定例会は会期24日間で開かれました。
今定例会には、承認3件、条例の一部改正7件、平成28年度補正予算3件、その他7件の計20議案のほか、議員発議による発議案が2件、報告7件、諮問3件、陳情5件が提出され、それぞれ慎重な審議が行われました。
なお、議案等の議決結果については、9ページに掲載しています。

一般質問

《一般質問とは》

議員が市政の方針や考え方を市長などに聞くものです。

平成28年第2回定例会では6月3日から4日間、16人の議員による個人質問が行われ、市政全般に対して活発な議論が展開されました。ここでは紙面の関係でその一部を掲載いたします。

この掲載記事は、各議員本人が作成したものです。

個人質問

震災対応は確かか 子ども医療費助成拡充せよ

海老原作一 議員

質問1 震災発生時の職員のと比較検証する考えはあるか。

総務部長 震度6弱以上の地震が発生した場合、災害対策本部を設置し、職員全員を配置すると定めている。職員に対してアンケートを実施し人的資源のリスク分析を行った結果、勤務時間外の場合、地震発生後1時間未満で36・6%、3時間未満で84・3%、12時間後では99・6%が参集可能となった。

再質問 全職員の参集体制を訓練によってアンケート結果

答弁 本年度に職員参集訓練を予定しており、そこで、確認・検証を行う。

再質問 非常時優先業務の3時間以内に着手する優先度A業務に対して、3時間未満で参集出来る対策要員の不足にどう対処するのか。

答弁 印西市業務継続計画では、人的資源が不足する傾向を指摘している。そこで、各部門での人員協力の体制、防災関係機関・団体との協力関係を築き、効果的に非常時業務を行う体制構築を検討する。

質問2 印西市子ども医療費助成制度の拡充のために、助成対象年齢を18歳以下とした場合の市の財政負担はどうなるか。

市長 年間おおむね6500万円である。本市独自の制度であるため全額印西市の負担となる。

再質問 全国には子ども医療費助成制度の対象者を拡大している自治体があり、印西市もそうあるべきと考えるが、全国における制度拡大をしている市区町村はいくつあるか。

個人質問

小倉台小の教室増築は 現小学校の敷地内に

金丸和史 議員

質問1 熊本地震の教訓として、千葉県が支援物資配布の調整機能を果たすべきと考えるが、協議は進んでいるか。

総務部長 情報提供は行われているが、物資配布の調整等の会議は行われていない。

質問2 他の自治体との相互支援協定は考えているのか。

市長 重要性は認識しているが、今後調査研究したい。

質問3 小倉台小学校の児童数等シミュレーション結果は、

教育部長 未処分地を除くと、平成33年度に1283人、平

成31年度38学級がピークとなり、平成30年度に教室が不足となる見込みである。

質問4 この児童数の急増に対して、教育委員会はどのように検討したのか。

教育部長 小倉台小学校敷地内への増築や通学区区域の変更等に対応したいと考えている。

質問5 教育委員会として検討はし尽くしたと言えるか。

教育部長 現段階で想定し得る対策は検討した。

質問6 小倉台西街区公園を学校用地として使用すること

は検討したのか。

都市建設部長 都市公園法上公園の廃止は困難なため、使用は難しいと考えている。

◆その他の質問

○「集合住宅実態調査報告書」について

○小倉台小学校区の通学路の安全対策について

○エネルギー政策について



個人質問

安心安全な街づくり

小川利彦 議員

質問1 市内の小・中学校より提出されている通学路の要望書への対応はどうなっているか。

要性を判断し、交通安全アドバイザー等の専門家及び関係各課と連携して対応を協議しているところだ。

教育部長 要望書を受けて、市長以下、市民安全課、建設課、土木管理課と教育委員会

の職員が合同で要望箇所の現状につき、現地を確認しているところだ。

再質問 教育委員会は現地を見てどう判断しているか。

答弁 教育委員会では、要望箇所の現状につき、現地を確認後、内容の早急な対応の必要

質問2 各団体の長よりの要望書の対応状況を伺う。

都市建設部長 各団体の長からの要望書については、関係各課及び印旛支所、本埜支所にて受理し、関係各課において現地確認を行い、軽微な改修等であれば、当年度の予算の範囲内で対応しており、別途予算措置が必要な改修等の要望については、次年度以降、

再質問 団体の長へ印西市として回答する考えはないか。

答弁 今後、関係課において、どのような対応がよいか検討しているところだ。

予算要求をして対応をする予定だ。

再質問 要望書は一箇所で管理し、その後、関係各課及び各支所に写しを送付するような考えはないのか。

答弁 要望書の一元化管理という質問だが要望書の内容によつては、緊急性が高く、早急に対応しなければならぬものもある。対応できなかつた要望書の原本の一元化管理については、検討しているところだ。

再質問 団体の長へ印西市として回答する考えはないか。

答弁 今後、関係課において、どのような対応がよいか検討しているところだ。

個人質問

統廃合を前提にする前に

増田葉子 議員

質問 総務省の号令で、統廃合を前提にした「公共施設等総合管理計画」が策定中だ。

公共施設は市民サービスに直結する問題だ。現状をどう分析したか。

市長 施設の老朽化に伴う更新費用、維持管理費の財政負担が予想される。全体の状況を把握する必要がある。

再質問 施設の使いやすさ等、公共施設全体で利用者アンケートをしたことはあるか。

答弁 個々に実施している施設もあるが、全体ではない。

再質問 公共施設の多くが建設されて30年近く経つ。老朽化して維持費がかかるという分析だけでなく、30年経って利用実態がどう変わってきているか、新しい住宅街にはどんなニーズがあるか等、今の利用実態を調査しないのか。

総務部長 パブリックコメント等を行って策定する。

再質問 高齢化への対策、防災対策でも、「つながり合う地域」が求められている。地域コミュニティの拠点をどこにおくのか、しっかりした政策

が必要だ。地域コミュニティにはどんな施設が必要か。

市長 既存の施設を有効に活用しつつ、どんな公共施設が必要か検討していきたい。

再質問 どこで、どのように検討していくのか。

市民部長 町内会等と地域に必要な施設のあり方を一緒に検討していきたい。

再質問 地域住民と検討する前に、市役所内で、もっと横断的に内部検討する必要があるのか。一つの課が単独でできる政策ではない。「公共施設等総合管理計画」は、良い機会だったが、そうならない。残念だ。これからでも方向性を見直せないのか。

市長 このまま策定する。

個人質問

市制施行20周年 記念事業について

板橋睦議員

質問 いんざい君の販売について伺う。

環境経済部長 いんざい君のぬいぐるみ販売については、

本年4月25日から行い、翌日には完売した。販売終了後、購入できなかった皆様からは

再販を希望する意見があり、購入した皆様からは「限定

500体と聞き早朝から並んだのだから再販するのを止めてほしい」という意見があった。今回は再販しない。

再質問 花火大会について伺う。

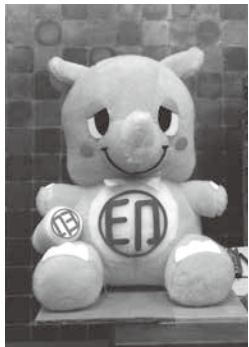
企画財政部長 会場を利根川

河川敷として、本年8月27日

土曜日の開催を予定している。花火の大きさは4号玉までで約8800発を打ち上げる予定だ。

再質問 NHKのご自慢について伺う。

答弁 予選を来年2月4日の土曜日、本選を2月5日の日曜日に開催、会場は松山下公園総合体育館だ。観覧者は1000人程度を予定しており、出場希望者と共に、本年12月に募集を行う予定だ。



- ◆その他の質問
- 市長の政治姿勢について。
- 指定廃棄物について。
- スポーツ振興について。

個人質問

市民の生活を守る 道路整備の早期実現を

米井重行議員

質問 コスモス道路未買収地の取得状況を伺う。

市長 平成28年3月末時点の取得率は約81%だ。

再質問 用地の取得は、残りが少なくなると交渉に時間がかかると思う。市の事業の用地取得も併せて行っていると思うが、現在、コスモス道路を含め、道路の用地交渉の体制を伺う。

都市建設部長 道路用地の交渉については、部課内に用地対策室を設置し、新設道路用地取得のため3名の職員により対応している。

り対応を図っている。

再質問 用地対策室を設置し

3名の職員での対応とのことだが、民間の不動産関係の専門ならわかるが、公務員となると制約がおおく、いささか厳しいものがあると思われる。担当職員を増やすとか、市長

自らが現場におもむき交渉にあたるなど、地権者との交渉を行って頂きたい。再度市長

に伺う。コスモス道路は、現在の県道千葉竜ヶ崎線の課題を解決するために、大変重要な道路であり、一刻も早い開

通が必要だが、市長の考えを伺う。

市長 コスモス道路の開通は、

交通量増加に伴う近隣の渋滞対策にも重要な課題であると認識している。

◆その他の質問

- 鎌ヶ谷本桠線の進捗状況
- 師戸川上流の整備と治水対策
- 印西市学校適正配置の状況



個人質問

農業を守る印西市独自の 補助政策が必要だ

伊藤真一議員

質問 今年度から始まる「産地パワーアップ事業」は家族で農業を営んでいる方々にと

ってハードルが高く、会社法人に有利な事業となり家族農業を圧迫するものになるのではないか。

環境経済部長 この事業は、地域の一体的な取り組みに対して支援するものであり、小規模農家でも参加出来る制度となっており、産地として底

上げしていくために有益な事業と考えている。

再質問 この事業は、企業が

参入しやすくなる政策に他ならないと考える。国の助成制度とは別に、印西市に合う独自の助成が必要ではないのか。

答弁 この事業は、地域的農業を踏まえて創設された助成制度となっており、小規模農家単独ではハードルをクリアするの

のは難しいものと考えているが、現段階では印西市単独での助成制度は考えていない。



- ◆その他の質問
- 「無料低額診療事業」実施の必要性について。
- 「公立保育園」の必要性について。
- 「保育士の労働条件」の改善について。
- 介護施設における、行政による監督・指導できる体制について。
- 介護職員の勤務実態の把握について。

個人質問

北総線高額運賃の解消へ 代表訴訟の可能性は

山本清議員

質問1 現在進行中の高額運賃認可の取消訴訟では、裁判長が線路使用料の合理性について

の立証を国に促しているが、市はこれについてどう考えているか。

市長 線路使用料については、会社間で合意がなされ、国土交通省の認可を受けているものと認識している。

再質問 北総鉄道がスカイライナーの線路使用料を受け取っていないことについて、市は株主代表訴訟を起こす可能性はないか。

答弁 県や鉄道会社と話し合いつつ、あらゆる選択肢を排除せず考えていく。

質問2 市有地であるはずの印旛明誠高校のグラウンド、校舎の一部の土地の登記が元の地主に残っている問題について、市はどのように解決する方針か。

総務部長 市としては、重複土地地権者から所有権を取得する方針だ。

再質問 市の土地である可能性も高いのに、買い取るのか。二重払いになるのではないか。



答弁 3440万円を県から受け取った。

また、市に土地を売った県が問題を解決するべきなのに、なぜ市が地主と交渉するのか。市が県から金銭を受け取り、今後は県ではなく市が交渉をしなければならなかったのではないか。市は県から金銭を受け取ったのか。

会議録がインターネットで閲覧できます。

ホームページアドレス <http://www.kaigiroku.net/kensaku/inzai/inzai.html>

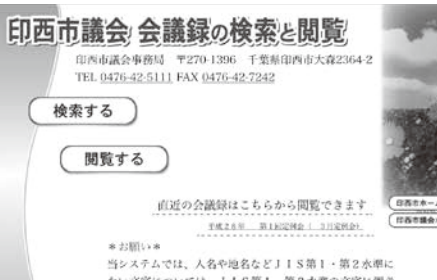
市議会だよりに掲載の審議内容や一般質問は、紙面の都合により要約してあります。会議録による閲覧に加え、インターネットによる閲覧ができますので、ぜひご覧ください。なお、会議録は次の場所で閲覧できます。

第2回定例会の会議録は、9月上旬頃閲覧開始予定です。

- ◇議会事務局（市役所5階）
- ◇支所（印旛・本桠）

- ◇行政情報コーナー（市役所1階）

- ◇市内図書館6館（大森、小林、小倉台、そうふけ、印旛、本桠）



新校舎の建設で一人ひとりに

目が届く教育を

山田喜代子議員

個人質問

質問1 中央駅圏南地域に小
学校の建設を。

答弁 中央駅圏南地域に小
学校の建設は、用
置と言えるのだろうか。早急
な新校舎の建設が必要だ。

教育長 新校舎の建設は、用
地の確保、設計、建築など完
成までに相当の時間を要す
る。平成30年度に見込まれる
教室数の不足に対応できない
ことから、学校敷地内への教
室の増築により対応する。

質問2 磁気ループの設置に
ついて、難聴者の数は把握し
ているのか。

健康福祉部長 平成28年4月
1日時点で、聴覚障害者の手
帳保持者は176名、うち難

市長 今後前向きに検討する。

聴の方が7割程度、小・中学
校では39名。
再質問 琉球大学野田寛名誉
教授の話によると、年齢がす
すみ聴こえないままかどうか
なるか。コミュニケーション
障害、社会・家族より遊離・
孤立、生きる意欲の喪失、閉
じこもり・認知症、要介護に
つながるとしている。高齢化
が進む中、一台約30万円の磁
気ループの設置で難聴であつ
ても、それを苦にする事なく
生活できる。

◆その他の質問

○ニュータウン賃貸住宅の
空き室、他地区の空家対策
○印旛高校跡地の子ども園
○公共交通―北総線・バス

教育の情報化と

交通安全対策は万全か

軍司俊紀議員

個人質問

質問1 ICTを効果的に活
用した授業は行われているか。

教育長 中学校では技術科の
時間や総合的な学習の時間、
小学校では総合的な学習の時
間や、各教科の調べ学習等の
授業で行われている。

再質問 教員のICT活用の
スキル向上の取り組みはでき
ているか。

答弁 教育センターが担当し
ている。主に担当職員が依頼
に応じて各学校を訪問して、
教員を直接指導している。

質問2 学習指導要領では中

質問3 外部人材、民間ノウ
ハウの活用は検討しているか。

教育長 外部人材は活用して
いない。民間ノウハウ活用は、
市内学校コンピュータ教室で
学習用のアプリケーション開
発元の業者より講師を招き、
利用研修を行っている。

質問4 4月から通学地域が

市長 今後前向きに検討する。

市長 今後前向きに検討する。

市長 今後前向きに検討する。

市長 今後前向きに検討する。

公務欠席の市長判断・

説明なき時給引下げ

近藤瑞枝議員

個人質問

質問1 板倉市長就任中に相
次いで起こる不祥事の、また
前市長時との比較件数を伺う。

答弁 日本舞踊のチャリティ
ショーに出席していた。

市長 新聞等に報道されたも
のが9件、全員協議会での報
告が12件となる。懲戒処分が、
平成16年度から23年度までは
ゼロ件、板倉市政の24年度か
ら27年度が5件である。

再質問 市長は、「信頼回復
に向けて、全力で職務に取り
組んでいく」と答えているが、
5月24日（火）、代理出席不
可の議会を欠席した理由は何
か。

再質問 市長は、「信頼回復
に向けて、全力で職務に取り
組んでいく」と答えているが、
5月24日（火）、代理出席不
可の議会を欠席した理由は何
か。

再質問 市長は、「信頼回復
に向けて、全力で職務に取り
組んでいく」と答えているが、
5月24日（火）、代理出席不
可の議会を欠席した理由は何
か。

く1100円になっていた介
助員が23名いる。見解を伺う。
教育部長 募集時における採
用条件等の丁寧な説明は必要
であり、今後は配慮する。

再質問 勤務開始後に届く任
用通知書により、初めて自分
の労働条件が判明する現在の
状況に、問題はないのか。弁
護士等に確認する考えはない
か。

総務部長 労働基準法等によ
り、労働契約の際に使用者は
労働条件を書面交付により明
示しなければならぬとされ
ており、任用前に交付される
べきであると考え。今後、
個別に対応していく。

ユニバーサルデザインの

街づくり

稲葉健議員

個人質問

質問 ユニバーサルデザイン
の街づくりについて市の具体
的な対策を伺う。

健康福祉部長 各施設におい
て、屋内外のバリアフリー化、
案内表示の設置、だれでも利
用しやすいトイレの設置。保
育園等では幼児が安全かつ快
適に保育が受けられるよう配
慮している。

都市建設部長 生活環境や連
続した移動環境をハード・ソ
フトの両面から継続して整備
改善していく理念に基づき国
土交通省より「ユニバーサル
デザイン政策大綱」が示され
ている。市として「都市計画
マスタープラン」において国
の理念を取り入れた整備改善
を明記している。

再質問 福祉施設の整備状況
を伺う。

再質問 福祉施設の整備状況
を伺う。

再質問 福祉施設の整備状況
を伺う。

再質問 福祉施設の整備状況
を伺う。

再質問 福祉施設の整備状況
を伺う。

再質問 福祉施設の整備状況
を伺う。

本会議がスマートフォン・タブレットでも視聴可能になりました



印西市議会では、インターネットによる本議会のライブ中継及び録画中継を実施しています。
これまでパソコンからでしか視聴できなかった議会中継が、スマートフォン及びタブレット端末
でもご覧いただけるようになりました。

なお、録画中継は、ライブ中継終了後、通常4日後（土・日・祝日を除く）より視聴いただけます。

※Windows パソコンで視聴するには、Flash Playerが必要となります。
Flash Playerのダウンロード（無料）は<http://get.adobe.com/jp/flashplayer/>から

個人質問

新たなマンション管理と
防災対策

橋本和治議員

質問1 国土交通省は今年3

月に新たな「マンションの管理の適正化に関する指針」と改正マンション標準管理規約を発表した。特定の管理組合への交付金及び補助金は継続すべきと考えるが、市はどのように対応するのか。

市民部長 特定の管理組合への行政協力交付金及び町内会等活動費補助金は、今年度も交付対象と考えている。

質問2 国土強靱化地域計画の策定に向けた本市の取り組みを伺う。

質問3 災害時における車中泊について、市はどのような対応を考えているか。

総務部長 熊本地震では、エコノミークラス症候群により死者が出るなど、車中泊は大

きな課題であると認識している。市としては、在宅避難者と同様に、物資等の配布や情報の提供等を行っていくとともに、巡回医療、巡回健康診断、メンタルヘルスケアといった心身のケアについても実施したい。

◆その他の質問

○板倉市長の政治姿勢



個人質問

印西市の将来財政・
学校給食の危機管理は

松尾榮子議員

質問1 平成32年度まで5カ年の市財政計画について。市民が「住み良さ日本一」を実感できる市の実現が求められるが、財政指標の目標値と見通しは。

企画財政部長 普通交付税の段階的な縮減や高齢化の進展に伴う扶助費等の増加により、経常収支比率は一層厳しい状況になると予測しているが、経常経費の圧縮や財源の確保に努め、目標値の90%に近づくよう努めていきたい。

市長 主な財政指標の目標値としては、経常収支比率90%以下、実質公債費比率10%以下、将来負担比率10%以下を掲げている。

再質問 財政計画のシミュレーションでは平成32年度には経常収支比率が96%と見込まれ、厳しい財政硬直化を示

質問2 学校給食の危機管理について。高花学校給食センターの事故により、市内11小学校の給食が長期にわたり停止となった。早朝から都内等

へ通勤する共働き世帯等もあり、急な給食停止に、各家庭では対応が本当に大変だったと思う。今回の経験を受け、長期の給食停止について代替措置の検討はしていないか。

教育部長 学校給食の危機管理として、今回の件を検証し、給食停止等の事態に対する十分な対応策等を、今後、検討していく。

◆その他の質問

- 障がい者・高齢者に配慮した近隣公園駐車場整備
- 千葉ニュータウンメガソーラー発電所について
- ミニ太陽光発電のトラブル対策について

個人質問

無駄に捨てられる
「食品ロス」を減らそう

浅沼美弥子議員

質問 世界で約8億人が栄養不足状態にあり一日に4万人以上が飢餓で命を落としている。一方で地球全体の3分の1の食料が無駄に廃棄されている。食料の6割を輸入している日本では年間642万トン（※1）の「食品ロス」がある。これは国連が食糧難の国に援助している食料の約2倍にあたる。内訳は、事業者と家庭とほぼ半分ずつ。国民的取り組みを促進したい。当市の状況は。

環境経済部長 家庭ごみの食品ロスは昨年度2700トンと推測される。

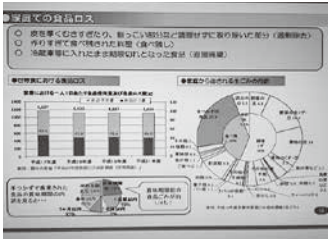
再質問 家庭への啓発は。

答弁 「食べきり」や必要分だけの食材購入、エコクッキングによる食材の有効活用、取り組みをホームページやイベントを通じ啓発していく。

再質問 事業者への啓発は。

答弁 千葉県では「ちば食べきりエコスタイル」運動（※2）を展開し、食品事業者対象の登録制度を実施。県に協力し事業者へ働きかけを行う。

再質問 先進事例については。



答弁 「食品ロス」削減対策は今後の課題と認識している。先進事例など情報収集したい。

◆その他の質問

- 新生児聴覚検査について
- 手賀沼・手賀川地域の活用

個人質問

街づくりと子育て支援

玉木実議員

質問1 若者が安心して働ける企業誘致活動を伺う。

答弁 議員ご提案の本市の紹介・PR等について、海外向けのホームページを開設する事によって、企業進出が期待されて将来における税収や雇用の確保、若者の定住による活力ある街づくりに繋がると考えられる。企業誘致に視点をのいた姉妹都市構想や、海外有名大学とのサマースクール構想

市長 本市の企業誘致については、東京と成田国際空港を結ぶ交通軸上に位置するといった立地優位性や強固な地盤、企業の需要に対応できる十分な区画面積の確保などの強みを活かしながら、誘致活動を行ってきた。

再質問 海外の企業誘致に必要なホームページの作成・文化化交流、学術交流からの観点から姉妹都市構想や海外有名大学とのサマースクール構想

質問2 3歳児健診について。

健康福祉部長 平成27年度の3歳児健診は967人に対して、受診者は921人、受診率は95.2%だ。オートレフ検査も視力の二次健診で眼科への精密検査を勧めている。

日本小児眼科学会によると生後の赤ちゃんの視力は0.02くらいで、徐々に発達する様で、3歳半から4歳で0.8から1.0程度となる。その後、6歳から8歳までで視力の発達が完成するそう。この時期での矯正が一番効果があがる。その為にオートレフ検査は効果が期待されている。市の見解を伺う。

お知らせ

請願・陳情の提出はお早めに

請願・陳情書はいつでも提出できますが、定例会ごとに提出期限をもうけ、審議を行っています。提出期限については、議会事務局にお問い合わせください。

一般質問の閲覧

平成28年第3回定例会(9月議会)で予定されている一般質問(代表・個人)の内容は、8月22日(月)以降ホームページで閲覧できます。

平成27年度 政務活動費収支報告

政務活動費とは…

「印西市議会政務活動費の交付に関する条例」に基づき、議員の調査研究その他の活動に資するために必要な経費の一部として、議会における会派（＊1）に対し交付されるものです。

交付額は年額36万円(年度内に異動があった場合は、月割りで交付)を会派（＊1）の所属議員数に応じて交付しています。

（＊1）印西市議会では、2人以上の議員により結成することができますが、政治活動費の交付にあたってのみ、便宜上、所属議員が1人の場合でも会派名を付しています。

(平成27年4月～平成28年3月) (単位:円)

項 目 会派名・ 所属議員	交付額	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	資料作成費	資料購入費	人件費	計	返還額
創 進 酢崎義行・金丸和史・櫻井正夫 増田葉子・小川利彦	1,770,000	420,665	95,906	1,133,128	0	31,262	49,794	0	1,730,755	39,245
北 総 志 政 会 藤代武雄・近藤瑞枝 中澤俊介	1,140,000	170,107	0	518,400	87,733	330,850	6,480	0	1,113,570	26,430
新 政 板橋睦・海老原作一 軍司俊紀	1,080,000	213,211	209,414	565,297	0	18,272	2,082	0	1,008,276	71,724
ひ ゃ し 松尾榮子・岩崎成子 米井重行	1,080,000	170,487	0	684,531	0	58,683	6,480	0	920,181	159,819
公 明 党 橋本和治・浅沼美弥子	720,000	0	42,759	0	84,011	2,510	207,936	0	337,216	382,784
日 本 共 産 党 山田喜代子・伊藤真一	720,000	0	26,006	561,642	0	73,775	0	0	661,423	58,577
市 民 山本清	360,000	0	40,300	293,811	0	0	0	0	334,111	25,889
民 主 党 玉木実	360,000	34,760	0	0	0	0	0	0	34,760	325,240
印西に新しい風をつくる会 稲葉健	360,000	125,847	33,888	0	0	0	50,856	0	210,591	149,409
信 義 塾 小川義人	300,000	0	42,065	0	0	0	0	0	42,065	257,935
計	7,890,000	1,135,077	490,338	3,756,809	171,744	515,352	323,628	0	6,392,948	1,497,052

※政務活動費収支報告書は領収書を含めて、市役所 1 階行政資料コーナーで閲覧できます。

使途項目(解説)

- 調査研究費…会派が行う市の事務、地方行財政等に関する調査研究及び調査委託に関する経費
- 研 修 費…会派が研修会を開催するために必要な経費及び団体等が開催する研修会の参加に要する経費
- 広 報 費…会派が行う活動及び市政について住民に報告するために要する経費
- 広 聴 費…会派が行う住民からの市政及び会派の活動に対する要望、意見の聴取、住民相談等の活動に要する経費
- 資料作成費…会派が行う活動に必要な資料の作成に要する経費
- 資料購入費…会派が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費
- 人 件 費…会派が行う活動を補助する職員を雇用する経費

※交際費的(慶弔費等)な経費や政党活動、選挙活動などには支出することはできません。

「いんざい市議会だより」の一面に掲載する写真を募集しています。

【題 材】 印西市の四季折々の風景 【応募資格】 市内在住、在勤または在学の方
詳細については議会事務局までお問い合わせください。
【印西市議会事務局】 ☎0476-42-5111(代) 内線 605・608



市民アカデミーのみなさんが

模|擬|議|会|を|体|験|



～議会だより編集委員が取材しました～



◆議長役による本番さながらの議事進行

7月14日、平成28年度の市民アカデミーの皆様が印西市議会に來られ、模擬議会の体験をされました。議会だより編集委員会では、その模様を取材させて頂きましたので、ご報告致します。

初めに、議会図書室にて議会事務局から当日の流れを説明の後、会派室・委員会室・全員協議会室・議場の傍聴席を見学して頂きました。議場の傍聴席が車いす対応になっていることを説明した際には、車いすも貸してもらえのかとの質問があり、市役所1階ロビーに車いすを用意しており、ご希望があればそれを使用できることを説明しました。

模擬議会では、市民アカデミーのメンバー27名が本会議場の自分の名



前が書かれた議席に着き、市長役の議会事務局職員が議案として提出した「議会の仕組み」について説明。説明が終了した直後、傍聴席から拍手があり、議長が注意するという本番さながらのシーンもありました。議案である「議会の仕組み」に対して議員役となった市民アカデミーの方からの主な質疑と答弁は次のようなものでした。

質疑1 各会期はそれぞれ独立しておりその会期中に議決にならなかった事件は会期終了とともに審議未了、廃案となり次の会期には継続しないと説明を受けたが、その会期だけでは決められない重要な議案はどうなるのか。

答弁 継続審査の続きをとり、議会で承認されれば、継続審査が可能となる。

質疑2 委員長の役職手当はあるのか。

答弁 手当ということではないが、議員報酬が月額37万円に対し、常任委員会の委員長の報酬は38万円であり、一般の議員に比べ1万円加算されている。

質疑3 議場内は飲食禁止と説明を受けたが、水分補給することも禁止なのか。



答弁 登壇席や質問席には水差しが用意されている。傍聴者の方には、廊下にお茶のディスプレイを用意してあるので、傍聴席から自由に入りしてお茶を飲んでいただける。

今回の模擬議会は1時間という短い時間ではありましたが、実際の議場に着席して、議事進行を議員の立場になって経験して頂くことにより、市議会の仕組みを学んでいただくことができたものと思います。



◆終了後、副議長役の方からの感想発表に大きな拍手が送られました。



平成28年5月24日（火）、兵庫県川西市議会建設文教公企常任委員会（議員9名、事務局1名）が視察に訪れました。

視察内容は、「印旛高校跡地利用について」で、橋本和治副議長から歓迎の挨拶、ふるさとづくり推進課から事業の説明を行いました。

その後、印旛高校跡地である木下交流の杜広場の現地視察も行い、歴史資料センター等をご案内しました。

**兵庫県川西市議会
が視察来庁**

議会だより・
広報いんざいの
アプリ配信を
始めました！



QRコードからも
ダウンロード
できます。

■始めるのは簡単です

App Store・Google Play から「i広報紙」を検索しダウンロード。

お住まいの地域のほか、簡単な設定をします。

広報紙が画面のトップに表示されます。
最新の広報紙も配信されます。

■こんな使い方もできます

- ① **かんたん** ホーム画面からタッチ一つで最新号が見られます。
- ② **スクラップ** 気になる記事は画像で保存。そのままSNSでシェアもできます。
- ③ **プッシュ通知** 発行日にはスマートフォンなどに通知が届きます。

※このアプリケーションは㈱ホープが作成したものです。広告が掲載されますが、印西市とは関係ありません。
i広報紙の利用やシステムの質問は㈱ホープ（☎092-716-1404）。

スマートフォンなどで使えるアプリ「i広報紙」で議会だよりと広報いんざいをいつでも、どこでも読むことができます。

各常任委員会の審査

印西市議会では、全ての議案を委員会において審査することを原則としています。6月10日に予算審査常任委員会、13日に文教福祉常任委員会、14日に総務企画常任委員会、15日に建設経済常任委員会をそれぞれ開催しました。

ここでは、紙面の関係により、委員会で行われた議案の主な質疑及びその答弁の一部を掲載します。

いには野小に

門扉・フェンスを設置

予算審査常任委員会

【一般会計補正予算（第1号）に関するもの】

質疑 いには野小の門扉、フェンスの設置は、どれくらいの規模でこういったものなのか。

答弁 学校の周りを囲むフェンスで、約600メートル。門扉は必要な箇所6カ所を想定している。

質疑 住生活基本計画推進事業280万円の減額について。6月で減額する理由は。

答弁 この事業の中で、住宅リフォーム補助事業があり、当初予算の事業費は800万円であったが、国の予算状況により、国庫補助金が140万円の減額、市の一般財源がこれに伴い、140万円の減額となつて、合計280万円の減額で、事業費が520万円になるもの。

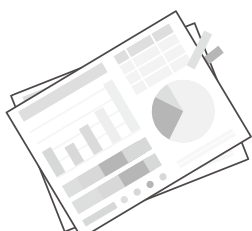
【審査結果】

●平成28年度印西市一般会計

補正予算（第1号）〈可決〉

●平成28年度印西市介護保険特別会計補正予算（第1号）〈可決〉

●平成28年度印西市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）〈可決〉



消防団に新車両3台を配備

総務企画常任委員会

【印西市青年館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について】

【内容】 原青年館の老朽化に伴い、当該施設を解体撤去し、新たに町内会が集会所を建設するため、青年館としての用途を廃止するもの。

質疑 老朽化した青年館を集会所に切り替えるという議案だが、残りの青年館は幾つあるのか。また原青年館の対象の世帯数を伺う。

答弁 原青年館を除くと残り8施設ある。世帯数は、平成28年4月1日現在で、112世帯である。

【財産の取得について】

【内容】 印西市消防団第3分団第9部（大森地区）、第5分団第2部（戸神地区）及び

第7分団第12部（白幡地区）に配備している小型動力ポンプ積載車が老朽化したため、配備の更新を行い、災害発生時の迅速な対応及び消防団の安全の確保を図るもの。

質疑 車両購入にあたり、団員の声を聞いているか。今回購入したのはオートマチック車か。

答弁 消防団車両の配備計画については、消防団の本部にも提示し、意見は聞いている。仕様については平成26年当初からオートマチック車で進めている。

質疑 それぞれ走行キロ数は何キロか。購入車両のメーカーはどこか。

答弁 走行距離は、大森地区は、7563キロ、戸神地区は、3952キロ、白幡地区は、5372キロである。現在の車体メーカーは日産だが、新しく配備するものは、これから選定する予定だ。

【審査結果】

●印西市青年館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について 〈可決〉

●印西市議会議員及び印西市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について 〈可決〉

●財産の取得について 〈可決〉

●財産の取得について 〈可決〉

●財産の取得について 〈可決〉

老朽化したパソコンをタブレット型へ入れ替え、プレゼンに活用

文教福祉常任委員会

【財産の取得について】

【内容】 市内小学校に配置している教育用パソコンのうち、平成29年4月をもってメーカーのサポートが終了するウィンドウズビスタ搭載機及び老朽化の見られる機器等を入れ替えるもの。

質疑 コンピューター教育政策という観点から特に意識したことや狙いがあるのか。

答弁 今回導入するのは、すべてタブレット型のパソコンである。これまではコンピューター室でコンピューターを操作するという情報教育を進めてきたが、これからは話し合い活動であったり、プレゼンテーション用のツールとして、活用していきたいと考えている。

質疑 今回の入れでは、とても安く落札されているわけだが、この入れはこのメーカーのこの型番と決めたうえで発注だったのか。

【審査結果】

●議案第2号 印西市地域包括支援センターにおける包括的支援事業の実施に係る職員等の基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について 〈可決〉

●印西市指定地域密着型サービスに関する条例の制定について 〈可決〉

●印西市指定地域密着型介護予防サービスに係る事業者の指定に関する基準並びに事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について 〈可決〉

●財産の取得について 〈可決〉

下水道施設建設工事の

協定額を減額

建設経済常任委員会

【建設工事委託に関する協定の変更について】

【内容】 印西市公共下水道施設の建設工事委託に関する協定額を3億3360万円から2億7416万円へ減額するもの。

質疑 6千万円の減額であるが、その原因は、昨今の建設資材や人件費の高騰への対応及び地下埋設工事であるため、様々な支障物が予想されることから、予備費を工事費の2割程度計上したが、

り、割合では約18%の減額であるが、その原因は、昨今の建設資材や人件費の高騰への対応及び地下埋設工事であるため、様々な支障物が予想されることから、予備費を工事費の2割程度計上したが、

【審査結果】

●建設工事委託に関する協定の変更について 〈可決〉

●工事請負契約の締結について 〈可決〉

執行されなかったためである。

発議案

▼第1号 板倉正直市長に対する問責決議について否決

市長が佐倉市内で開催された公務を欠席し、同市で開催されたチャリティショーに出席した。極めて重要な公務を欠席し、趣味の踊りを優先した市長の姿勢を看過できないとし、市長に対し、政治的・道義的責任を問うとともに、猛省を求めるもの。

▼第2号 印西市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について

現行の条例規定では、閉会中に委員の欠員が生じても選任が行えない不都合があり、また、辞任については、常任委員会について閉会中の対応

陳情

ができないことから、これを解消するための所要の規定を加えるもの。

▼周辺道路環境整備に関する陳情

▼議会報告会開催の要請について

▼保育士不足を解消するため、保育士の処遇を大幅に改善することを求める意見書の提出を求める陳情書

▼子育て費用の家計負担軽減をはかるために保育料の低減を求める意見書の提出を求める陳情書

▼公立保育所の一般財源化を廃止し、直接補助制度に戻す

お詫びと訂正

議会だより176号（5月15日発行）の近藤瑞枝議員の平成27年度議員の出欠簿の記事に不足がありました。お詫び申し上げますとともに、追加記載いたします。

10ページ掲載
「平成27年度 議員の出欠簿を公開します」の特別委員会、遅刻・早退・外出の欄
《誤》1→《正》1（公務）

議会を傍聴してみませんか

次の定例会は、8月31日（水）～9月29日（木）までの会期予定です。午前10時からとなりますので、5階議場にお越しください。

なお、都合により変更になる場合があります。

詳細については、お問い合わせください。



第3回 定例会会期予定及び日程

日	月	火	水	木	金	土
8/21	8/22	8/23	8/24 議会運営委員会	8/25	8/26	8/27
8/28	8/29	8/30	8/31 本会議 (議案上程)	9/1	9/2 本会議 (金派代表質問)	9/3
9/4	9/5 本会議 (金派代表質問)	9/6 本会議 (個人質問)	9/7 本会議 (個人質問)	9/8 本会議 (個人質問)	9/9 本会議 (個人質問)	9/10
9/11	9/12 決算審査特別委員会	9/13 決算審査特別委員会	9/14 決算審査特別委員会	9/15 予算審査常任委員会	9/16 文教福祉常任委員会	9/17
9/18	9/19 敬老の日	9/20 総務企画常任委員会	9/21 建設経済常任委員会	9/22 秋分の日	9/23	9/24
9/25	9/26	9/27	9/28 議会運営委員会 正副委員長会議	9/29 本会議 (議案の採決)	9/30	

※常任委員会等の開会時間はお問い合わせください。

【印西市議会事務局】 ☎0476-42-5111(代) 内線607・608

議会日誌

5月

- 9(月) 議会改革推進特別委員会
- 12(木) 北総地区正副議長会定例会視察研修(～13日)
- 23(月) 議会運営委員会
- 24(火) 印旛広域組合議会臨時会
兵庫県川西市行政視察来庁
- 30(月) 平成28年第2回定例会(～6月22日)
議会だより編集委員会
全員協議会
- 31(火) 議会改革推進特別委員会
全国市議会議長会定期総会

6月

- 7(火) 議会運営委員会
- 10(金) 予算審査常任委員会
- 13(月) 文教福祉常任委員会
- 14(火) 総務企画常任委員会
- 15(水) 建設経済常任委員会
- 20(月) 議会改革推進特別委員会
- 21(火) 議会運営委員会・正副委員長会議
- 22(水) 全員協議会

7月

- 1(金) 印西地区消防組合議会臨時会
- 6(水) 議会だより編集委員会
- 14(木) 市民アカデミー議会体験
- 19(火) 建設経済常任委員会行政視察
- 20(水) 議会だより編集委員会
- 25(月) 議会だより編集委員会行政視察(～26日)

編集後記

議会だよりは、定例会の報告を主に年4回発行しています。

定例会の回数は、年4回開催することになっています。第1回は3月議会、第2回は6月議会、第3回は9月議会、第4回は12月議会と呼ばれるように、四半期ごとに開催されます。

定例会の他に議会に常任委員会と議会運営委員会を置くこととされ、現在、4常任委員会が置かれています。

また、必要のあるときは、特別委員会を議会の議決で置くことができ、現在、議会改革推進特別委員会が設置され

ています。第3回定例会では、決算審査特別委員会が設置されます。議会の運営に関し協議又は調査を行うため、全員協議会を設けてあります。本会議では、33名(車いす3席、手話通訳者配置可能)、各委員等では、5名の傍聴席を設けており、先着順で傍聴することが出来ます。

現在、本会議のインターネット中継を行っています。スマートフォン・タブレット端末での視聴も可能です。また、各委員会の中継についても調査・検討を進めています。市民のご意見をいただきます。情報発信に取り組んでいます。

(T・F)



委員長 橋本 和治
副委員長 藤代 武雄
委員 米井 重行
岩崎 成子
松尾 榮子

